

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
臨床演習・実習3											
対象	3年次	開講期	通年	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	山下俊樹、宇南山伸、宮本陽平、大下裕之、奥山夕記子、安齋勉			実務経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
3年間で学習した知識や習得した実技能力を使い、病態把握から治療、生活指導までを総合的に診られる様になることを目的とした授業である。また医療人として必要な言葉使いや身なり、そして心構えなど、患者を施術するうえで技術能力以外の重要な部分も身につけることも目的である。											
到達目標											
臨床演習・実習では、的確な問診や検査を行い正しく患者の病態把握が出来るようになる事。それをもとに適切な治療方針を立てられる事。そしてそれに対して正確な治療が出来る事を到達目標とする。また治療後の経過に対応し柔軟な治療計画の変更が出来るようになることも重要である。											
授業方法											
実際に臨床が行われている現場に赴き、鍼灸師と患者がどのようなコミュニケーションをとっているのかを学ぶ。また、どのように接しどのような施術をするかを感じていく時間とする。											
成績評価方法											
実習課題への取り組みを総合的に評価する。振り返りのレポートを評価する。研修への参加態度を評価する。実習課題への取り組みを総合的に評価する。振り返りのレポートを評価する。研修への参加態度を評価する。											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上の出席は必須である。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
教科書教材											
特に使用しないが、はり実技、灸実技、診察学応用などで使用した資料など、必要と思われるものを適宜準備する。											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション										
第2回	施術所実習										
第3回	施術所実習										

臨床演習・実習3

第4回	施術所実習
第5回	施術所実習
第6回	施術所実習
第7回	施術所実習
第8回	施術所実習
第9回	施術所実習
第10回	施術所実習
第11回	施術所実習
第12回	総合カンファレンス